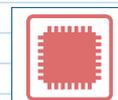




特集1

マルチコア，AXI vs. OCP，
コンフィギャラブル，応用別プラットフォーム

組み込み プロセッサ技術の 新潮流



デバイスの記事



システムの記事

組み込みプロセッサのアーキテクチャが変ぼうを遂げようとしています。かつては中核となるCPUコアがそのプロセッサの能力の大半を規定していました。しかし現在では、むしろDSPブロックや標準インターフェース・ブロック、オンチップ・バスの性能のほうに重視されるようになってきています。また、ユーザが命令セットをカスタマイズできるコンフィギャラブル・プロセッサも台頭してきました。4、8、16ビットなどのプロセッサもRF機能の搭載や応用製品への特化により、活路を見出そうとしています。本特集では、こうした組み込みプロセッサを取り巻く状況と新技術の詳細について解説します。